

令和4年度 苫小牧市コミュニティセンター 管理運営実績シート

内容	計画及び実績等		
事業計画概要	1 講座及び自主事業の開催 2 市民サービス向上への取組等 ① ホームページでの情報周知 ② 地域、町内会、サークル活動の情報掲示 ③ 情報誌の配布 ④ 「本日の行事予定」のデジタルサイネージ化 3 市民ニーズの把握に向けた取組 ① 講座受講者アンケート ② 利用者懇談会 ③ 年間アンケート ④ 地域懇談会		
事業計画の内、未実施の事業	・「本日の行事予定」のデジタルサイネージ化 手続き等が遅れたため令和4年度には達成できなかったが、現在進行形で取り組んでいる。		
利用実績	目 標		実 績
	利用件数 21,324 件 利用人数 356,671 人	利用件数 24,495 件 利用者数 425,418 人	
利用者満足度	利用者アンケート結果四捨五入		
	満足	72.74%	やや不満 1.77%
	やや満足	22.13%	不満 0.39% 不明 2.97%
事業費(自主事業を除く総額)	収 入		
	費目	予算	決算
	指定管理費	148,094,000 円	148,094,000 円
	利用料金収入	18,656,000 円	17,604,185 円
	その他収入	2,798,000 円	2,201,290 円
	// (補てん金及び補助金)	0 円	4,601,515 円
合計	169,548,000 円	172,500,990 円	

	支 出		
	費目	予算	決算
	人件費	106,016,000 円	102,274,748 円
	光熱水費	11,405,000 円	16,245,169 円
	燃料費	11,562,000 円	11,051,547 円
	修繕費	6,346,000 円	4,330,320 円
	委託費	8,436,000 円	8,402,356 円
	その他物件費	14,244,000 円	12,489,709 円
	※税・一般管理費を除く		
	合計	158,009,000 円	154,793,849 円
自主事業内容	計 画	実 績	
	事業数 124 件 事業内容 食関連事業・季節イベント（七夕、母の日、父の日、クリスマス等）・読み聞かせ・健康増進事業・子育て応援事業・地域連携事業・世代間交流事業・介護事業・環境防災事業・うたごえ喫茶・長期休み子ども向け事業・学習スペース開放・体験事業・出張ふまねっと 等	事業数 106 件 事業内容 ・季節イベント（七夕、母の日、父の日、クリスマス等）・読み聞かせ・健康増進事業・子育て応援事業・地域連携事業・世代間交流事業・介護事業・環境防災事業・うたごえ喫茶・長期休み子ども向け事業・学習スペース開放・体験事業 等	
自主事業計画の内、未実施の事業	事業数 18 件 事業内容 ・食関連事業・出張ふまねっと 等		
職員研修等の実施内容	計 画	実 績	
	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の接遇 ・フレイル（介護予防） ・普通救命救急講習 ・危機管理研修①苦情対応 ・危機管理研修②非常時対応 ・衛生管理 ・清掃 ・経理基礎 ・法令遵守 ・地域共生社会 ・SDGs 持続可能な地域づくり ・苫小牧市市政方針 ・図書 ・生涯学習とファシリテーター入門 ・コミュニティセンター条例について 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の接遇 ・健康教室 ・応急手当 WEB 講習 ・危機管理研修 ・衛生管理 ・清掃研修 ・経理基礎 ・経理研修（入団時・変更） ・経理研修（就業規則・36 協定・健康診断） ・法令遵守 ・労働条件通知書 ・年末調整研修 ・総務・労務研修 ・ハラスメント研修 	

		<ul style="list-style-type: none"> ・新人研修 ・女性相談受付研修 ・新所長研修 ・相談業務研修 ・新型コロナウイルス対応研修 ・マスク着用時の接客研修 ・アンガーマネジメント研修 ・個人情報保護法
配置人員	計 画	実 績
	各館 正規…3人 パート…14人 4館合計…68人	豊川 正規…3人 パート…17人 沼ノ端 正規…3人 パート…13人 住吉 正規…3人 パート…13人 のぞみ 正規…3人 パート…16人 4館合計…71人 (令和5年3月31日時点)
指定管理者独自 で行った工夫、取 組等	<ul style="list-style-type: none"> ・町内会、近隣の学校、地域包括支援センター、利用者サークル等様々な団体との連携事業を積極的に企画・実施しており、地域のコミュニティ活動の拠点としての役割を果たしている。 ・体育館の割当表を変更するなど、利用者のニーズに沿った運営を心がけている。 ・動画サイトに動画をアップするなど、コミュニティセンターの知名度向上にも努めている。 ・自主事業に年間を通して積極的に取り組み、多世代の方が交流できる地域の居場所づくりに努めている。 	